

2015 慶應文学部 解答例

I

(I)

ニュース番組で深刻な話題と些末な話題が混在していること。

(II)

いかなる状況でも、彼女の作り笑いが、我々個人に向けられた誠実な好意を表わしているとは決して思わない。

(III)

(d)

(IV)

1 番目 what 7 番目 were

(V)

(エ)

(VI)

(D)

(VII)

西洋社会において、疑いとして始まるものがほどなくして冷淡な拒絶に変わる可能性があるという事は、これまで十分に示されてきた。

(VIII)

顔の魅力を判断する時、人は無意識のうちに口元の形を重視するという先行研究に基づく実験で、笑顔を写した写真から目と口を切りとって上下を入れ替えた不気味な加工写真と、未加工の写真とを逆さまの状態と比較したところ、両者の違いを認識できなくなることが実証された。

(IX)

脳は各部位によって与えられる情報から顔の全体像をつくりあげるため、私たちは自分の目がそのすべてを隈なく認識したと勘違いしてしまうのだ。

(X)

People today tend to rely more on the Internet than on any other source of information.